

1. 修士論文「真正粘菌 *Physarum polycephalum* の酸性プロテアーゼ: アメーバ期と変形体期の比較」お茶の水女子大学(昭和62年3月)(単著)
2. 「生徒の意欲を喚起する『課題研究』」の試みー『気体発生』を中心にー」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第20集 p.33～p.44(平成2年7月)(単著)
3. K Murakami-Murofushi, T Takahashi, Y Minowa, S Iino, T Takeuchi, H Kitagaki-Ogawa, H Murofushi, K Takahashi "Purification and Characterization of a Novel Intracellular Acid Proteinase from the Plasmodia of a True Slime Mold, *Physarum polycephalum*. "(「真正粘菌 *Physarum polycephalum* の変形体期からの新規細胞内酸性プロテアーゼの精製と性質決定」)(査読付)J.Biol.Chem.267, 19898-19903(平成2年11月)(共著)
4. Yukie Minowa-Sonobe, Yukiko Shimada and Kimiko Murakami-Murofushi "Purification and Characterization of an Acid Proteinase from Myxamoebae of a True Slime Mold, *Physarum polycephalum*. "(真正粘菌 *Physarum polycephalum* のアメーバ期からの酸性プロテアーゼの精製と性質決定」)(査読付)Natural Science Report, Ochanomizu University 45(1), 67-78(平成6年7月)(共著)
5. 「選択教科3年間のまとめ」お茶の水女子大学附属中学校 第24集 p.153～p.171(平成6年7月)(単著)
6. 「生徒が『よしわかった』と感得できる授業づくりを目指してー『人の体のつくり』を中心にー」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第25集 p.61～p.85(平成7年7月)(単著)
7. 「生徒が『よしわかった』と感得できる授業づくりを目指してⅡー『天気の変化』を中心にー」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第27集 p.47～p.68(平成9年7月)(単著)
8. 「生徒が『よしわかった』と感得できる授業づくりを目指してⅢー『大地のつくりとその変化』を中心にー」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第29集 p.41～p.58(平成11年7月)(単著)
9. 「第3学年総合学習『未知との遭遇』 やらされる総合学習から生徒が共に創る総合学習への試み」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第32集 p.187～p.212(平成15年7月)(単著)
10. 「エネルギー教育実践校活動報告『安全で安心な生活とエネルギー・環境』1年次の内容」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第33集 p.37～p.52(平成16年7月)(単著)
11. 「中学校における粒子概念の授業実践ー原子・分子、イオンの学習を取り入れてー」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第36集 p.1～p.22(平成19年7月)(単著)
12. 「研究者による特別授業を取り入れた選択理科の実践報告 平成19年度, 20年度選択教科『理科』の記録」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第38集 p.15～p.33(平成21年7月)(単著)
13. 「原子・分子・イオンの授業実践と粒子概念の定着性」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第38集 p.35

～p.46(平成21年7月)(単著)



14. 「科学者ダーウインの紹介を取り入れた授業実践とその効果」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第41集 p.1～p.11(平成24年7月)(単著)



15. 芳賀高洋, 藺部幸枝, 刑部南月子, 「セントラルドグマの学習における理科と技術科との連携～『ロールプレイ』と『モデル化とシミュレーション』を取り入れて」お茶の水女子大学附属中学校紀要 第41集 p.101～p.134(平成24年7月)(共著)



16. 「生徒自身が科学者を紹介することによる科学・技術への興味・関心の高まり」(査読付) 『人間文化創成科学論叢』 vol. 15 321-329(平成25年3月)(単著)



17. 「『科学技術の進歩』学習における科学を学ぶ有用性の実感を促す授業の工夫とその効果」お茶の水女子大学附属中学校紀要第42集(平成25年7月)(単著)



18. 藺部幸枝, 滝澤公子, 室伏きみ子「科学者人物紹介を取り入れた授業実践とその効果」(査読付) 『科学教育研究』 Vol.37, No. 3, 200-207, 日本科学教育学会(平成25年9月)(共著)



19. 博士学位論文、博甲第120号「中学校理科教育の改善を目指した実践的研究～科学への興味・関心の醸成と定着のために～」お茶の水女子大学107ページ(平成26年3月)(単著)



20. 「深い理解のための一人一実験によるマイクロスケール実験～「気体の発生と性質」の学習で～」お茶の水女子大学附属中学校紀要第46集(平成28年10月)(単著)



21. 「『電流』単元の効果的な授業の開発～デジタル電流計・電圧計の効果～」お茶の水女子大学附属中学校紀要第48集(平成30年7月)(単著)



22. 藺部幸枝, 橋本美江「生物コース:探ろう、生命の設計図DNA!」お茶の水女子大学附属高等学校研究紀要第69号 p.120～p.122(令和6年6月)(共著)



23. 「専門職大学における『生命科学』の講義に簡単な観察を取り入れることの効果」ビューティ&ウェルネス研究紀要 第1集(令和7年3月)(単著)

藺部 幸枝, 滝澤 公子, 室伏 きみ子「科学者人物紹介を取り入れた授業実践とその効果」日本科学教育学会年会論文集/35 巻 (2011)



藺部 幸枝, 芳賀 高洋「「サイエンスニュース」から学ぶ科学技術の進歩: タブレット端末を活用したモザイク風学習を採り入れて」日本科学教育学会年会論文集/37 巻 (2013)

